



### 異国情緒あふれる鳥

35  
彦根更紗  
白地立木虫喰鳥文様更紗

Chintz ("Hikone Chintz") with a Bird with an Insect on a Tree



ポイント  
あざやかな羽が  
ひときわ目をひきます。  
鳥につかまつたチョウの  
色あいもとてもゆたかです。

### 刺繍なの!?本物のようにみえる羽

18  
刺繍孔雀図屏風  
Peacocks

ポイント  
2羽のクジャクが刺繍で  
表現されています。絹糸の  
光沢で、羽がきらめいています。

## 第2部

# 羽

ここでは、「はね」を三つのポイントからご紹介します。  
はじめに、うつくしい羽をもつ鳥の作品をご紹介します。クジャクはその代表であり、みごとな飾り羽や長い尾羽が、色彩ゆたかにあらわされてきました。

また、鳥の羽(「羽根」)には、ユニークな特徴がみられます。このため、戦場では陣羽織や矢羽根などにつかわれてきました。

昆虫がもつ、とても小さくて模様のごまかい「翅」も、さまざまな色彩にあふれています。とくにチョウは、おめでたい文様として、絵画や工芸品にこのまれてきました。

さまざまな種類の「はね」を観察すると、人が「はね」をもつ生きもののゆたかさをどのようにあらわしてきたかについて、あらたな発見があるかもしれません。



38  
耳長兎水滴  
Water Dropper in the Shape of a Hare

まるで羽のような、大きくピンと立つウサギの耳。1羽、2羽とかぞえるところも鳥と共通しています。かぞえ方の由来には諸説ありますが、たとえば、動物の肉を食べることが禁じられていた時代に、鳥にたとえることで食用にしようとしたという説があります。

### 羽根をまとめて、いざ出陣!?

23  
陣羽織  
黒鳥毛「太白」文字模様

Vest Worn over Armor (Jinbaori) with Chinese Characters

ポイント  
武士が戦場で着た羽織です。二つの文字には、本物の白い羽根が、全体には黒い羽根がつかわれています。



### 幻想的なキラキラの翅

28  
七宝花蝶文瓶  
Vases with Flowers and Butterflies

ポイント  
色とりどりのチョウが、ガラス質の釉薬で表現されてキラキラとかがやいています。



うつわに舞う、うつくしい翅のチョウたちをすべてみるができます!



ミニ解説(動画)

東京都恩賜上野公園、国立科学博物館、東京国立博物館では、動物にちなんだ共通のテーマのもと、連携企画「上野の山で動物めぐり」を毎年開催し、今年で15回となります。当館では、家族みんなでたのしめる特集「親と子のギャラリー」として、テーマにあわせた動物作品をご紹介します。今年のテーマは「翼と羽」です。

第1部の「翼」では、鳥のすがたに着目します。タカのような大きな鳥が翼を広げたすがたは迫力に満ち、むれをなして飛ぶ鳥のすがたもみごたえがあります。翼は、鳥にかぎらず、コウモリといった哺乳類、そして世界各地の信仰や神話に登場する空想の生きもの、神々などの表現にもみられます。

第2部の「羽」では、クジャクなどのうつくしい羽が目をはく作品や、鳥の羽(羽根)そのものを素材としてもちいた作品、そしてチョウに代表される昆虫の羽(翅)をあらわした作品を展示します。番外編として鳥とおなじく1羽、2羽とかぞえるウサギの作品も紹介します。

わたしたち人間は、自分たちにはそなわっていない翼や羽の特徴やはたらきを、これまでどのように理解し、あつかい、表現してきたのでしょうか。時代や地域、そして色や形、素材などがことなるさまざまな作品をつづいて、いっしょにかんがえていきましょう。



東京国立博物館  
平成館企画展示室

特集 親と子のギャラリー

# 翼と羽

つばさ

はね

2022  
4.26火  
5.29日

## Family Gallery Wings and Feathers

Every year, an animal-themed exhibition is held at Tokyo National Museum in collaboration with Ueno Zoo and the National Museum of Nature and Science.

This year's theme is "Wings and Feathers." The first part of the exhibition, "Wings," explores various ways in which wings are depicted in art. Creatures we look at include birds and winged mammals such as bats, as well as winged gods we know from myths. The second part, entitled "Wings, Feathers, and Insect Wings," introduces works featuring eye-catching wings and feathers, objects made of actual bird feathers, and other works depicting the wings of butterflies and other insects.

The lineup also includes a few rabbit-themed works because rabbits, though without wings or feathers, are counted the same way as birds in Japanese.





### 鳥たちの攻防戦

2

鷹に鷺図(鷹に雁鷺図のうち)

"Hawk with a Heron" from the set of scrolls  
Hawks with a Goose and a Heron

ポイント

空中での手に汗にぎる  
攻防の一瞬を  
切りとった作品です。

### 翼がリアルに うごく!



13

自在鷹置物

Articulated Hawk

ポイント

金属をくみあわせて、まるで  
生きているようなタカを  
表現した、うごく作品です。

じっさいに翼がうごく  
様子が見られます!



ミニ解説(動画)

第1部

# 翼

翼ときいて、まず思いうかべるのは鳥ではないでしょうか。  
タカのような、いさまい鳥が翼を広げたすがたは、迫力満  
点です。また、たくさんの鳥が翼を広げて、いっしょに空を  
とぶすがたも、りっぱでみごたえがあります。しなやかに翼  
を広げたツルは、うつくしく洗練された文様として日本美術  
の人気者です。

しかし、翼は鳥だけのものではありません。コウモリは、数  
少ない、翼をもつ哺乳類です。また、世界各地の信仰や神話  
のなかには、翼をもつ空想上の生きものや神、人が登場しま  
す。たとえば、迦陵頻伽は、仏教の極楽浄土に住み、上半身  
は人間のすがたですが、翼もついています。

作品のなかで表現される、それぞれことなった翼にご注目  
ください。

ポイント

極楽浄土に住み、うつくしい声で  
うたう迦陵頻伽。おだやかな顔、  
こまかく彫られた翼がみどころです。

### こまかな翼の 表現にも注目



7

迦陵頻伽像

Kalavinka

### おめでたい ツルの文様

15

つるまるもんすかしば  
鶴丸文透鐺

Sword Guard with a Crane  
Roundel in Openwork



### 箱いっぱい カラスとサギ

4

烏鷺蒔絵菓子器

Confectionary Box  
with Crows and Herons



ポイント

かさなつた箱の一つには  
カラス、もう一つにはサギの  
むれがあらわされます。

ポイント

鐺には教養をあらわすおしゃれな  
文様がこのまれます。とくにツルは  
おめでたい文様として人気でした。

## 作品リスト

番号	名称	作者・製作地・出土等	材質・技法等	時代	備考	列品番号
1	水鳥形埴輪	大阪府羽曳野市 伝応神陵古墳出土	土製	古墳時代・5世紀		J-6480
2	鷹に雁鷺図	狩野寛信筆 絹本着色	江戸時代	18~19世紀		A-1242
3	隅田川八景・白髭落雁	二代歌川広重筆 大判、錦絵	江戸時代	文元元年(1861)		A-10569-3220
4	烏鷺蒔絵菓子器	柴田是真作 木製漆塗	明治時代	19世紀		H-4251
5	青花紅彩蝠雲文壺	中国・景德鎮窯 磁製	清時代	乾隆年間(1736~95年)		TG-2291
6	金銅迦陵頻伽文華鬘(模造)	山脇洋二作 銅製	昭和時代	20世紀		E-13831
7	迦陵頻伽像	韓国慶州出土 金銅製	統一新羅時代	8世紀		小倉コレクション保存会寄贈 TC-700
8	迦陵頻伽文軒丸瓦	朝鮮 土製	統一新羅時代	8~9世紀		小倉コレクション保存会寄贈 TJ-5394-14
9	サロン(腰衣) 赤地ガルダ文様印金パティック	インドネシア、スマトラ島、ジャンビ	木綿、ろうけつ染、印金	20世紀		TI-349-5
10	浮彫 神官頭部と隼	エジプト 石灰岩製	プトレマイオス朝時代	前323~前30年頃		百瀬治氏・富美子氏寄贈 TJ-5842
11	白釉刻線彩釉女面鳥身文鉢	イラン出土 土製、施釉	イスラム時代	12世紀		TJ-4855
12	有翼人物像	中国・ミーラン 土製彩色	3~4世紀			大谷探検隊将来品 TC-556
13	自在鷹置物	明珍清春作 鉄鍛造	江戸時代	18~19世紀		E-20000
14	沃懸地和歌浦蒔絵脇指	沃懸地高蒔絵	江戸時代	19世紀		F-252-2
15	鶴丸文透鐺	西垣勤四郎作 鉄地透彫	江戸時代	17世紀		川田龍吉氏寄贈 F-13603
16	鶴丸図鐺	村上如竹作 赤銅磨地金平象嵌	江戸時代	18世紀		川田龍吉氏寄贈 F-13502
17	鶴丸小柄	後藤一乗作 四分一地毛彫	江戸時代	19世紀		F-12644
18	刺繍孔雀図屏風	田中利七作 絹、刺繍	明治26年(1893)			I-27
19	牡丹に孔雀	歌川広重筆 大短冊判、錦絵	江戸時代	19世紀		A-10569-862
20	花卉孔雀鏡	銅鑄造	室町時代	15世紀		E-18347
21	銅孔雀文馨	銅鑄造	平安時代	12世紀		香取正彦氏寄贈 E-19975-1
22	博物館禽譜 (もず、しじゅうから、やませみ)	帝室博物館編、関根雲停他筆	紙本着色	明治時代		19世紀 QA-957-1,2
23	陣羽織 黒鳥毛「太白」文字模様	山鳥の羽、金襴(絹)、海気(絹) 安土桃山時代~江戸時代	16~17世紀			伝神原康政所用 I-4095
24	矢羽根之図	紙本墨画				P-2050
25	鎗矢	竹、銀鉄、象牙、漆、羽根	江戸時代	19世紀		世良田基氏寄贈 F-20186-2
26	征箭	竹、銀鉄、漆、羽根	江戸~明治時代	19世紀		F-16550
27	矢羽	羽根	江戸時代	19世紀		F-20212
28	七宝花蝶文瓶	並河靖之作 銅胎七宝	明治25年(1892)			シカゴ・コロンブス世界博覧会事務局寄贈 G-604
29	群蝶図花瓶	金沢銅器会社 銅鑄製象嵌	明治25年(1892)			シカゴ・コロンブス世界博覧会事務局寄贈 E-12760
30	花蝶図	朝鮮・南啓宇筆 金箋着色	朝鮮時代	19世紀		小倉コレクション保存会寄贈 TA-412
31	群蝶画譜	窪俊満筆 色紙判、摺物	江戸時代	18世紀		A-10569-5854
32	羽蒔絵印籠	木製漆塗	明治時代	19世紀		クインシー・A・ショー氏寄贈 H-307
33	彦根更紗 茶地孔雀鳥猿文様更紗	インド 木綿、紙	18世紀			井伊家伝来 TI-392-82
34	彦根更紗 赤紫地松鳥文様更紗	インド 木綿、紙	18世紀			井伊家伝来 TI-392-86
35	彦根更紗 白地立木虫喰鳥文様更紗	インド 木綿、紙	18世紀			井伊家伝来 TI-392-89
36	彦根更紗 黄地立木鳥文様更紗	インド 木綿、紙	18~19世紀			井伊家伝来 TI-392-90
37	兔水滴	銅鑄造、彫金	江戸時代	18~19世紀		渡邊豊太郎氏・渡邊誠之氏寄贈 E-20436
38	耳長兔水滴	銅鑄造、彫金	江戸時代	18~19世紀		渡邊豊太郎氏・渡邊誠之氏寄贈 E-20456
39	鶏頭に兔	藤堂凌雲筆 絹本着色	明治時代	19世紀		A-10005-21

表紙:No.13、No.22

### 特集 親と子のギャラリー 翼と羽



執筆:井出浩正・横山梓・山本桃子・三野有香子 企画:教育講座室 撮影:藤瀬雄輔・吉岡由哲ほか ログ・デザイン:  
神辺知加 翻訳:君波妙子(以上、東京国立博物館) 制作・印刷:能登印刷株式会社 編集・発行:東京国立博物館  
©2022 東京国立博物館 Tokyo National Museum